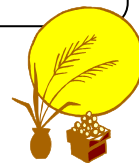


～ボランティア情報誌～ みんなの手

NO. 092
9月号
平成22年8月23日

社会福祉法人入間市社会福祉協議会 入間市ボランティアセンター
入間市豊岡 4-2-2(入間市市民活動センター『愛称：イルミン』1階)

【Tel】04-2964-0486 【Fax】04-2963-1072 【HP】<http://www.iruma-shakyo.or.jp>
【Eメール】iruma_vc@atlas.plala.or.jp 【担当】金子・鈴木



仲間づくりの第一歩・・・ ボランティア情報登録しませんか！

現在登録されている皆さんをご紹介します！！
随時、新規の相談・受付もしています。

●地域福祉活動を行う団体・16団体

- 市内各地区ボランティア9団体 ○友愛会 ○点訳ボランティア 入間六ツ星会
- 入間市手話の友の会 ○入間市朗読ボランティアグループはづき
- 入間市視覚障害者ガイドヘルプの会「あいあい」 ○たすけあい語来里
- 精神保健ボランティアグループ「ひばり」

●演芸ボランティア・11グループ

- ボランティア マジック クリスタル (マジック) ○琴光会 (大正琴)
- 久保稲荷・フライデー・メイツ (ハーモニカ) ○コーラス「ムクの木」(コーラス)
- 扇町屋ハーモニーメイツ (ハーモニカ) ○兎組 (フラメンコ)
- 北野のとうちゃんかあちゃん (舞踊と寸劇) ○三ツ葉会 (舞踊・民謡・カラオケ)
- スコラカントルム IRMA (女声コーラス) ○藤沢ハーモニカ同好会 (ハーモニカ)
- 現代尺八吹奏会 (尺八)

●演芸ボランティア・個人9名

- 村上康明 (声楽) ○宮崎栄治 (腹話術、手品、バルーン)
- 三田尊則 (演歌、童謡) ○古財 武 (三味線)
- 伊藤暁子 (演歌、懐メロ、童謡ほか) ○手塚隼人 (ピアノ)
- 内藤隆之 (ピアノ) ○増田健一 (ケーナ) ○池谷一男 (浪曲)

※ () 内は演芸内容

●個人ボランティア・29名

きっかけはいろいろ！ たくさんの方にご協力いただいています。

- 自分のできることをやって、社会貢献したい！
- 友人に誘われて登録！
- 時間にゆとりができたので！
- ボランティアに興味があったから！ etc...



みんなの手、使用済み切手の整理の会もたくさんのボランティアさんが手を貸してくださっています。!(^^)!

ボランティアの力を貸して欲しい！そんなときはボランティアセンターにご相談ください。

お問合せは、[ボランティアセンターへ](#)



私たちの逸品



今年もたくさんの野菜が取れました。ありがとうございます。作業所の野菜は無農薬でおいしいと地域のみなさんに好評です。今年の夏野菜は収穫がほぼ終わりましたが、このほかにも、様々な自主製品を販売しています。ハガキ、しおり、ポチ袋等の紙すき製品、藍や季節の草木で染めた染色小物、作業所で栽培したハーブで作るポプリや入浴剤等々、ボランティアさんの協力を得ながら一生懸命作っています。お気軽にお立ち寄りください！

朝つみ無農薬野菜は袋詰めにして100円で販売しています。→



いるましおおぎだいふくしさがょうしょ 入間市扇台福祉作業所

利用時間：9:00～16:00

休日：土・日・祝日・年末年始

〒358-0023 扇台 2-7-26

TEL:2962-5308 FAX:2962-5458

Eメールアドレス ougidai@ictv.ne.jp



イタリア滞在レポート

☆上野恵利☆ Vol.11

現在私は2ヶ月間日本に一時帰国しています。今回は、福祉の話とは離れますが、日本に帰ってきて感じたことについて書きたいと思います。

数日前、近所の回転寿司チェーン店に入ったときに感じたことがありました。

お店に入ってから、食べ終わって店を出るまで、ほとんど店員と会話をせずに用を済ませました。お店のシステムは各テーブルに用意されている小型のパソコンをお客が操作することで済ませられ、パソコンによって注文したものは店員の手によってではなく、回転ベルトに乗って運ばれてきます。

はじめそのハイテクノロジーさに驚き、こうして人件費削減しているのだと思いましたが、店を出るとき何か寂しさを覚えました。そして後からそのシステムは日本人の持っている「人と話さないで済むならそうしたい」という要望も適えている様にも思えました。

イタリアでは自動販売機などはよく壊れています。

私は駅で切符を、出来れば販売機で買いたいと思いますが、故障から渋々係員のいる窓口へ行くことがよくあります。

イタリアで外出すると、人と話さないで帰宅するという事は殆ど100%ありません。



イタリア・ミラノから
モデナへ引っ越し
ました。!

イタリアに2年滞在して私の変わった価値感の中で、他人との接し方があります。他人と接することはリスクを伴います。楽しいことでもありますが無神経な言葉に傷つけられ1日気分が滅入ることもあります。

しかしイタリアの「人と話さなくてはいけない日常」にさらされて知った日常の文化のようなものがあります。それは、そのような小さなドラマが生活のあちこちに埋まっています、それが個人の日常を盛り上げている大切な要素になっているということです。これは生活のメインではないですが、それが抜けてしまうと寂しくなってしまうことをイタリア人はわかっているのではないかと思います。

今回、回転寿司店を出るとき感じた寂しさは、私が2年間の間にイタリアから教わった今の日本に欠けているひとつの小さな文化なのかもしれないと思いました。



ブログでもイタリア滞在の報告を行っています。
みなさんぜひご覧になって、見守ってください。
<http://erierie1012jugem.jp/>

認知症「市民公開講座」

講演1 「脳卒中と認知症」

埼玉医科大学国際医療センター神経内科・脳卒中内科 准教授 武田英孝先生

講演2 「認知症知って得する話」

埼玉精神神経センター〔埼玉市認知症疾患医療センター〕センター長 丸木雄一先生

【日時】9月11日(土) 13:30~16:00

【会場】埼玉医科大学日高キャンパス創立30周年記念講堂
〒350-1298 日高市山根 1397-1

【参加費】無料(定員800名)

【問い合わせ】エーザイ(株)

TEL:049-245-6321(平日 10:00~17:00)

映画 犬と猫と人間と

空前のペットブームの影で、知られざる多くの現実がある。この映画を通して一緒に考えてみませんか？



【日時】9月11日(土) 13:00~16:00

【会場】藤沢公民館・大会議室

【入場料】無料(定員200名)

上映前に出演されている小西修さん(写真家)のスライドトークがあります。

※同会場で9/4(土)から写真展示しています。

【問い合わせ】市環境課

いるまねこの会 TEL:2962-2351(当摩)

全国一斉一日ボランティアデー 第2回 Make a CHANGE Day

誰でも参加できます！あなたも参加しませんか？
「**Make a CHANGE Day**」とは1年に1回、全国各地(海外も可)で一斉にボランティア・市民活動を行う日のことです。

【対象】2名以上のグループならどんな形態でも参加できます。グループ間の協働(共同)参加も可能。また、参加者の国籍は問いません。

【開催日】10月23日(土)

※この日に活動できない場合は10/16(土)~10/31(日)の間に活動してください。

【テーマ】環境、国際交流・国際協力、多文化共生、社会福祉、安心・安全活動など。

【登録方法】下記問い合わせ先参照

●インターネット(フォーマットに入力送信)

●FAX、郵送、電子メール

【締め切り】10月30日必着(郵送の場合消印)

【主催・問い合わせ】

Make a CHANGE Day 実行委員会

〒453-0021 名古屋市中村区松原町 1-24
COMBi 本陣N104(愛・地球博ボランティアセンター内)
TEL:052-486-2055 FAX: 052-387-8822
ホームページ <http://makeachangeday.com>
eメール mcd@vol-expo2005.jp

作品募集しています！



第10回全国障害者芸術・文化祭とくしま大会

平成22年12月10日(金)~12日(日) アスティとくしま

全国の障がいのある方や障がいのある方を含むグループによる、美術・文芸作品を募集します。

美術部門：絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真、CG(コンピューターグラフィック)アート、藍染など

文芸部門：詩、短歌、俳句、川柳等

【受付期間】9/1(水)~10/15(金)

【問い合わせ・作品送付先】

第10回全国障害者芸術・文化祭とくしま大会
実行委員会事務局

〒770-8570 徳島市万代町 1-1

徳島県保健福祉部障害福祉課内 担当：大下

TEL:088-621-2248 FAX:088-621-2241

公式ホームページ <http://www.heart-art-toku.com/>

公式ツイッター http://twitter.com/heart_art_toku

平成22年度 助成金情報

くわしい内容については、ボランティアセンターもしくは、団体へお問合わせください。

■社会福祉事業研究開発基金助成

一般助成…社会福祉に関する処遇技術の開発等、先駆的・開発的事業に対して助成。

上限50万円(総額500万円・15件程度)

特別助成…社会的課題となっており、対応が急務となっている事業を優先して助成。

上限100万円(総額3,000万円・40~50件程度)

【締切】9/30(木)〈必着〉

【問い合わせ】

社会福祉法人 社会福祉事業研究開発基金 助成申込係
〒100-6611 東京都千代田区丸の内 1-9-2 グラントウキョウサウスター

住友信託銀行株式会社 年金信託部 業務企画課気付
TEL:03-6256-3581 FAX:03-6256-3589

■第8回読売福祉文化賞

豊かな福祉社会づくりの一助とし、特に新しい活動を始めた人たちを応援していく。

【表彰】

一般部門…3件 賞牌と活動支援金各100万円

高齢者福祉部門…3件 賞牌と活動支援金各100万円

【締切】9/30(木) 当日消印有効

【問い合わせ・郵送先】

社会福祉法人 読売光と愛の事業団「読売福祉文化賞」事務局

〒100-8055 東京都千代田区大手町 1-7-1
TEL:03-3216-4921 FAX:03-3216-4981

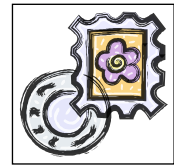
ホームページ <http://www.yomiuri-hikari.or.jp/>

ボランティアセンターからのお知らせ

ボランティア活動に関する相談を受け付けています。くわしくはお問合せください。

●使用済み切手の集め方●

切手のまわりに5~10mm程度の余白を残し、台紙ごと切り取ってください。
(消印が鮮明なら消印部分も含めて一緒に切り取る)



次のような切手は活用することができません。



切り方がギザギザから近すぎるもの



一部を切ってしまったもの

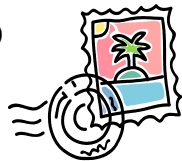


折り目・破れのあるもの



柄が汚れてしまったもの

★使用済み切手の整理のボランティアを一緒にやってみませんか？



メータースタンプ

【日時】毎月第2・4木曜日 13:00~15:00
(祝日の場合はお休みです)

【場所】市民活動センター3階

【持ち物】はさみ

どなたでも参加できます。直接お越しください。

★ボランティアセンターでは

使用済み切手・プリペイドカード・メータースタンプ

を回収するためにBOXを設置しています、たくさんのご協力ありがとうございます。

老健(介護)の現場から Vol.3

ボランティアセンター出身のふくうえかいさんが、老健(介護)のことなどを中心にお伝えしていきます。



現場①

日本では、80歳以上の高齢の方が多くなってきています。

最近100歳以上で所在不明になっている人がいると報告されていて、私の働いている施設でも100歳以上の人が多くなってきているため、市の職員が所在を確認しに来ていました。

このような現状ですが、実は若い認知症も多くなってきています。

ふくうえ かい

イベントの情報やボランティア仲間の募集などみんなの手に載せませんか？！

①ボラ募集 ②ボラやります ③イベントお知らせ ④その他

【記事内容】①メッセージ ②日時 ③場所 ④内容 ⑤問い合わせ先 など

【原稿締切】毎月10日

※紙面の都合などで掲載できない場合もございます。ご了承ください。

「みんなの手」は下記の場所に置いていただいています

- 入間市役所(市民ホール・市政情報コーナー・福祉の店) ●市立図書館(本・分館) ●支所 ●公民館 ●市民会館
- 産業文化センター ●健康福祉センター ●市民体育館 ●児童センター ●青少年活動センター ●武道館
- 博物館アリット ●リサイクルプラザ ●文化創造アトリエ アミーゴ ●農村環境改善センター
- 老人福祉センターやまゆり荘 ●シルバー人材センター ●勤労者福祉サービスセンター ●入間市内の各郵便局
- 市内福祉施設 ●市内地域包括支援センター・在宅介護支援センター

★豊岡…丸広百貨店入間店(掲示)、入間ショッピングプラザ・サイオス、マイリゾートダイニング、Uアリーナ

★宮寺…小林病院

★野田…ふらいぱんや

★下藤沢…理容ナガサワ、ヨークマート武蔵藤沢店



“みんなの手”を置いたり、掲示していただけるお店など募集しています。

お問い合わせは、ボランティアセンターへ